

第 60 回通常総代会議案書

日 時 平成 22 年 6 月 25 日 (金)

場 所 千葉県文化会館小ホール

目 次

議 案

第一号議案	役員(補欠員)選任の件	4
第二号議案	平成21年度事業報告書・決算関係書類等承認の件	
	Ⅰ 平成21年度事業報告書	5
	Ⅱ 決算関係書類等	15
	貸借対照表	15
	損益計算書	16
	剰余金処分案	20
	部門別損益計算書	21
	Ⅲ 決算関係書類等の附属明細	22
	Ⅳ 事業報告書の附属明細	29
	Ⅴ 監査報告書	30
第三号議案	平成22年度事業計画及び予算承認の件	
	Ⅰ 平成22年度事業計画案	31
	Ⅱ 部門別予算案	42
第四号議案	千葉県庁生活協同組合役員選任規約の一部改正承認の件	43
第五号議案	役員報酬(常勤理事の管理職手当)承認の件	44

報告事項

組合員の脱退の件	45
----------	----

参考資料

1 平成21年度事業報告	47
2 平成22年度事業計画	62

総代会次第

1 開 会

2 議長選出

3 書記任命

4 理事長挨拶

5 来賓祝辞

6 議 事

第一号議案 役員(補欠員)選任の件

第二号議案 平成21年度事業報告書・決算関係書類等承認の件

第三号議案 平成22年度事業計画及び予算承認の件

第四号議案 千葉県庁生活協同組合役員選任規約の一部改正承認の件

第五号議案 役員報酬(常勤理事の管理職手当)承認の件

7 報告事項

組合員の脱退の件

8 閉 会

総代会提出議案

定款第56条の規定により次の議案を総代会に提出します。

1 議 案

第一号議案 役員(補欠員)選任の件

第二号議案 平成21年度事業報告書・決算関係書類等承認の件

第三号議案 平成22年度事業計画及び予算承認の件

第四号議案 千葉県庁生活協同組合役員選任規約の一部改正承認の件

第五号議案 役員報酬(常勤理事の管理職手当)承認の件

2 報告事項

組合員の脱退の件

第一号議案 役員(補欠員)選任の件

千葉県庁生活協同組合役員選任規約第7条及び第8条により次のとおり役員を選任したい。

(役員補欠員候補者)

理 事

小 倉 明

斎 藤 実

監 事

久保田 収彦

なお、退任役員は次のとおりです。

理 事

石 井 正 己

安 西 正 己

監 事

伊 東 健 司

第二号議案 平成 21 年度事業報告書・決算関係書類等承認の件

I 平成 21 年度事業報告書

1 組合の事業活動の概況に関する事項

(1) 平成 21 年度の末日における重要な事業活動の内容

事業種目	主な事業品目等
供給事業	共同購入、店舗(6 店舗)、食堂(2 店舗)
利用事業	旅行、プレイガイド、カード、カーライフサポート、指定店等
保険事業	生命・損害保険代理店、保険相談、保険料集金事務
教育事業	ライフプラン相談活動、生協だより・インターネットによる情報の提供、ふれあい活動、環境を守る活動

(2) 事業の経過及びその結果

平成 21 年度は、リーマンショックの影響から回復できず、小売業界の不振やデフレ報道など日本経済も深刻な状況が続いており、失業者の増加や所得の減少など生活の不安が広がっています。また、千葉県でも職員のボーナス削減による収入の減少や職場環境の変化などによる生協利用への影響が非常に大きい年でした。

生協の事業活動では、飲料自動販売機の入札制度導入による手数料収入減などの影響が出ていますが、生協の進むべき道筋を明らかにした第 7 次中長期計画のスタートの年として、新たに多様なニーズに応えるために①カーライフサポート事業(新車等の紹介、自動車保険等)②インターネット事業(ブックサービス、スカパー e2)③指定店(メガネ類・引っ越し等)を開始し、周知活動に重点を置いて取り組みました。また、県との連携事業でも新たに「国体チーバくんグッズ」「水道局の水の販売」「水産課の千葉ブランド水産物試食会」などを従来の連携事業と合わせ積極的に取り組みました。

組織活動では、組合員のくらしに対する関心が高くなる中、ライフプラン相談活動を充実し、多くの参加者に大変喜ばれました。

しかし、供給高では 285,721 千円と予算比 91.8%前年比 90.2%、利用事業では 274,417 千円予算比 100.3%前年比 93.7%、事業経費では、313,700 千円予算比 98.8%前年比 93.8%となり、経常剰余金では予算・前年とも達成が難しい中、51,774 千円予算比 96.1%前年比 91.3%を確保することが出来ました。

(単位：千円)

	平成 21 年度	平成 21 年度予算	平成 20 年度	予算比	前年比
供給高	285,721	310,978	316,746	91.8%	90.2%
利用事業収入	274,417	273,444	292,832	100.3%	93.7%
事業経費	313,700	317,227	334,330	98.8%	93.8%
事業剰余金	47,872	51,440	55,060	93.0%	86.9%
経常剰余金	51,774	53,824	56,645	96.1%	91.4%

ア 商品供給活動

(ア) 共同購入事業

組合員の健康と職場生活を応援するために、職場でも利用できる商品の充実やキャンペーンなどを取り組みました。

共同購入の「割引キャンペーン」や正月用品の「くらし応援特価 10 品」など割引きお得感のある商品や「エクサウォーカー」「健康シューズ」などの健康商品に人気が集まりました。また、国体「チーバくんネクタイ」を新たに扱い、職場での話題となりました。

しかし、新しい利用者の獲得が進まず供給高で 39,237 千円予算比 97.2%前年比 89.0%となりました。

(イ) 店舗事業

組合員の職場生活を応援するために、昼食商品の充実を図ると共に県事業「チーバくんグッズ」や水道局製造の飲料水「ちばポタ」の販売に積極的に取り組みました。しかし、県警本部完成による県警職員の利用の減少など生協利用への環境の変化により、供給高では 1 億 69,508 千円予算比 92.7%前年比 92.9%、1 日利用者でも 2,136 名(前年 93.1%)と大幅に減少しました。

また、中庁舎店舗で始めた夕食弁当の予約販売は年間 35 本、議会開催中も 3～4 本と利用がほとんど無く、食材が無駄になることから取扱を検討する必要があります。

(ウ) 食堂事業

お客様に満足して頂くために、新メニューの開発や季節素材を生かした企画メニュー、月ごとのイベントなどを実施すると共に、県との提携事業として「ちば食べきりエコスタイル」や「千葉ブランド水産物試食会」「文化の日千葉県功労者表彰懇談会」などの委託事業を積極的に取り組みました。また、今年度初めて災害時の対応として 8 月 31 日に配備態勢で配備についての職員に対して対応を行いました。

しかし、黎明店の夜営業を廃止したことや利用環境の変化などにより、供給高 76,976 千円予算比 87.6%前年比 85.3%、1 日利用者でも 669 名(前年 85.4%)と大幅に減少しました。

イ 利用事業

(ア) 旅行・プレイガイド事業

新型インフルエンザや土日の高速料金 1000 円などの影響により旅行業界全体でも前年比 83.4%の落ち込みの中、国内旅行では「天地人」の新潟方面や横浜 Y150 などのキャンペーン、海外旅行ではヨーロッパ企画を取り組み、海外旅行では燃料サーチャージが値下がりしたこともあり前期までは好調でしたが後期から大幅な利用減少により、取扱高 2 億 46,064 千円予算比 76.9%前年比 73.9%となりました。

(イ) サービス事業

新規事業として、新たに「カーライフサポート事業」(新車紹介・車検・ローン)「ブックサービス」「スカパーe2」、指定店では「眼鏡市場」「アイシティ」「葬儀のナリコー」などを組合員の要望に応え開始しました。

新規事業の初年度として、生協だよりやホームページ掲載、独自チラシ等による宣伝活動に重点を置いて活動しました。

ウ 保険事業

6 月からの一斉募集は知事選挙や異動の影響から短期間の活動となりましたが、新たにグループ保険で 251 件(前年 274 件)、医療保険 459 件(前年 632 件)、団体傷害保険 263 件(前年 184 件)、公務員賠償責任保険 140 件(前年 63 件)、看護師賠償責任保険 93 件(前年 93 件)、がん保険 93 件(前年 220 件)の加入をいただきました。

また、8 月より自動車任意保険を新たに開始し、独自チラシや生協だより、ホームページなどに掲載し知らせた結果 26 件の契約を頂きました。

グループ保険等の給付実績は(平成 20 年 10 月 1 日～平成 21 年 9 月 30 日)23 件、2 億 9,800 万円の保険金を遺族の方に給付しました。

なお、加入者への配当還元率は 36.9%となりました。

エ 組織活動

(ア) ライフプラン相談活動

ライフプラン相談活動は組合員のくらしの応援、組合員の福利厚生として総務ワークステーションと連携して実施しました。

①ライフプラン個別相談会は「組合員のライフプランに関する総合的な相談」として、プラザ菜の花において 36 回 114 名(前年 31 回 116 名)行い、資産運用や保険の見直し、セカンドライフ、住宅取得、税務など多岐にわたっての相談がありました。

②ライフプランセミナーはプラザ菜の花での開催で 5 回 34 名(前年 2 回 19 名)参加、出張セミナー及び個別相談で 2 会場 12 名が参加しました。

(イ) ふれあい活動

2 月 6 日に「ふれあい活動 in 館山」生産販売振興課の協力を得て 32 名(11

家族)が「いちご狩り」「羊毛マスコット作り」を家族で楽しんでいただきました。

オ 対処すべき重要課題

平成 22 年 3 月末をもって、本庁舎・中庁舎での自動販売機事業が入札制度導入により撤退することとなり、42 台の自動販売機を撤去しました。

このことにより、収入が約 1,500 万円の減少となることや退職組合員の脱退による各事業の縮小、手数料の減収も考えられ、経営に大きな影響が出ることが必至です。

第 7 次中長期計画では、こうした事態について予測した計画となっていますが、平成 22 年度以降の事業・経費の見直しと中長期計画の実践が求められています。

(3) 当該事業年度における事業の経過

月 日		取 り 組 み 状 況
4 月	1 日	第 1 回理事会開催
	6 日～	各所属に生協担当者の確認と総代選出の依頼
	23 日・24 日	「春のコープフェア」開催
	28 日	新採職員研修会での組合員加入の取組み 第 2 回理事会開催
5 月	7 日	平成 20 年度決算監査
	22 日	第 3 回理事会開催
6 月	2 日～	グループ保険一斉募集
	12 日	第 59 回通常総代会 終了後ミニコンサート開催 第 4 回理事会開催
	18 日	日本生活協同組合連合会総会出席
	19 日	全国都府県庁連絡協議会出席
	24 日	君津店舗懇談会開催
	25 日	千葉県生活協同組合連合会総会出席
7 月	6 日～	新団体傷害保険・公務員賠償責任保険募集
	30 日・31 日	都府県庁生協東関東ブロック会議出席
8 月	10 日	県連役員研修会参加
9 月	1 日～	がん保険募集
	2 日～16 日	前期ヒアリング 「資産運用(中級)セミナー」開催
10 月	1 日	出先生協まつり開始
	1 日・2 日	全国都府県庁生協連絡協議会出席
	7 日	君津地区特別イベント
	9 日	第 1 回職員研修会開催
	14 日	長生地区特別イベント

	21 日 22 日・23 日 28 日	印旛地区特別イベント 本庁生協まつり 安房地区特別イベント
11 月	3 日 10 日 19 日 24 日～ 26 日 27 日	「文化の日千葉県功労者表彰懇談会」 県「ライフプラン講習会」参加 水産課「千葉ブランド水産物試食会」 正月用品試食説明会開催 「保険見直しセミナー」開催 第 2 回職員研修会
12 月	1 日 15 日	県民生活課監査 生協職員労働組合への説明会
1 月	15 日 20 日～	第 3 回職員研修会 平成 21 年度総括ヒアリング
2 月	1 日～3 日 6 日 18 日 26 日	県「ゴールドライフセミナー」参加 ふれあいツアーin 館山開催 水道局製造の飲料水「ちばポタ」発売イベント 「セカンドライフセミナー」開催
3 月	1 日～ 25 日 26 日	平成 22 年度方針ヒアリング 「資産運用(中級)セミナー」開催 第 5 回理事会開催

(4) 財務・事業成績の推移

ア 財務及び損益の状況

(単位：円)

項目	平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度
組合員数(名)	16,854	16,613	16,510	16,143
出資金額	204,601,600	202,762,400	204,548,000	209,318,000
供給高	355,978,097	335,166,638	316,745,749	285,720,612
利用事業収入	298,854,308	288,325,341	292,831,645	274,416,716
事業経費	343,569,666	326,851,914	334,330,137	313,700,483
経常剰余金	73,236,803	68,273,084	56,645,029	51,773,779
総資産	1,205,274,039	1,212,497,497	1,230,367,288	1,243,174,914
積立金	395,005,028	444,005,058	489,005,028	527,005,028

イ 供給高状況

(単位：円)

項目	平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度
共同購入事業	52,284,913	49,810,157	44,077,325	39,236,255
店舗事業	191,218,628	187,339,915	182,442,545	169,507,984
食堂事業	112,474,556	98,016,566	90,225,879	76,976,373
合計	355,978,097	335,166,638	316,745,749	285,720,612

ウ 利用事業収入状況

(単位：円)

項目	平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度
旅行・プレイガイド	19,223,306	18,022,952	18,399,642	13,113,418
サービス事業	30,754,540	24,768,843	22,804,082	22,139,170
指定店	17,350,461	17,778,631	18,336,606	17,879,032
自動販売機	27,427,857	27,919,218	26,944,701	20,535,758
追録法規	10,247,810	11,998,302	10,587,705	9,398,251
保険事業	193,850,334	187,837,395	195,758,909	191,351,087
合計	298,854,308	288,325,341	292,831,645	274,416,716

(5) 増資及び出資金の借入その他の資金調達状況

(単位：円)

調達方法	金額
出資金	209,318,000
金融機関	0
その他借入金等	0

(6) 教育事業等の状況

(単位：円)

項 目	金 額
当期に繰越された教育事業等繰越金	7,000,000

<教育事業等の使途>

(単位：円)

科 目	内 容	金 額
研修採用費	・職員研修費	562,520
教育文化費	・「ライフプラン相談」 「ライフプランセミナー」の講師料	1,250,000 170,000
	・生協だより発行費	2,045,760
	・ホームページ掲載費用	1,872,000
	・ふれあい活動費	141,902
会議費	・総代会会場費	75,095
	・生協だより編集会議	1,000
	・日本生協連・生協県連等の会議参加費	62,857
合 計		6,181,134

2 組合の組織運営の状況に関する事項

(1) 平成21事業年度における総代会の開催状況

総代会の議決状況

総代会開催日	平成21年 6月12日	
総 代 会 日	現 在 総 代 数	327名
出 席 総 代	本人	101名
	代理人(委任)	4名
	書面	213名
	計	318名
(重要な議事、議決事項及び議決状況)		
第一号議案	役員(補欠員)の承認について	賛成多数承認
第二号議案	千葉県庁生活協同組合第7次中長期計画承認の件	賛成多数承認
第三号議案	平成20年度事業報告書・決算関係書類等承認の件	賛成多数承認
第四号議案	平成21年度事業活動計画及び予算承認の件	賛成多数承認
第五号議案	役員選任の件	賛成多数承認
第六号議案	役員報酬承認の件	賛成多数承認

(2) 組合員に関する事項

区 分	組合員数(名)	口数(口)	出資金総額(円)
前期末現在	16,510	511,370	204,548,000
当期増加分	427	34,417	13,766,800
当期減少分	794	22,492	8,996,800
当期末現在	16,143	523,295	209,318,000

(3) 役員に関する事項

ア 役員一覧表

役 名	氏 名	所属名・役職
代表理事 理事長	小 宮 大 一 郎	総務部長
代表理事 副理事長	須 藤 英 徳	総務ワークステーション副主幹
代表理事 専務理事	安 西 正 己	企業庁地域整備部建設課
理 事	宮 澤 保 孝	総務ワークステーション副所長
理 事	石 井 正 己	総務課管財課長
理 事	宇 内 敏 哲	自動車税事務所
理 事	片 山 敦 史	印旛地域整備センター
理 事	宇 井 浩 之	農林総合研究センター病害虫防除課北総分室
理 事	片 岡 和 子	東金県税事務所
理 事	佐久間 悦 子	君津農林振興センター地域振興部
理 事	矢 藤 文 子	東葛飾農林振興センター地域振興部
監 事	伊 東 健 司	商工労働部経営支援課
監 事	石 井 清 孝	農林水産部団体指導課

イ 辞任した役員

役 名	氏 名	辞任年月日	辞任理由
代表理事 理事長	松 原 延 治	平成 21 年 4 月 27 日	退 職
代表理事 副理事長	深 澤 太 志	平成 21 年 3 月 31 日	異 動
理 事	宮 本 秀 春	平成 21 年 4 月 27 日	異 動
理 事	酒 井 正 人	平成 21 年 4 月 27 日	異 動
監 事	林 健 吉	平成 21 年 4 月 27 日	異 動

(4) 職員数及びその増減の状況

職員状況表

区分		前期末数	当期末数	平均年齢 平均勤続年数
正規職員		14名	14名	44.5歳 23.5年
定時職員				
	総数	81名	77名	
	嘱託職員	14名	11名	
	パート職員	67名	66名	
	正規換算数	41.1名	40.3名	

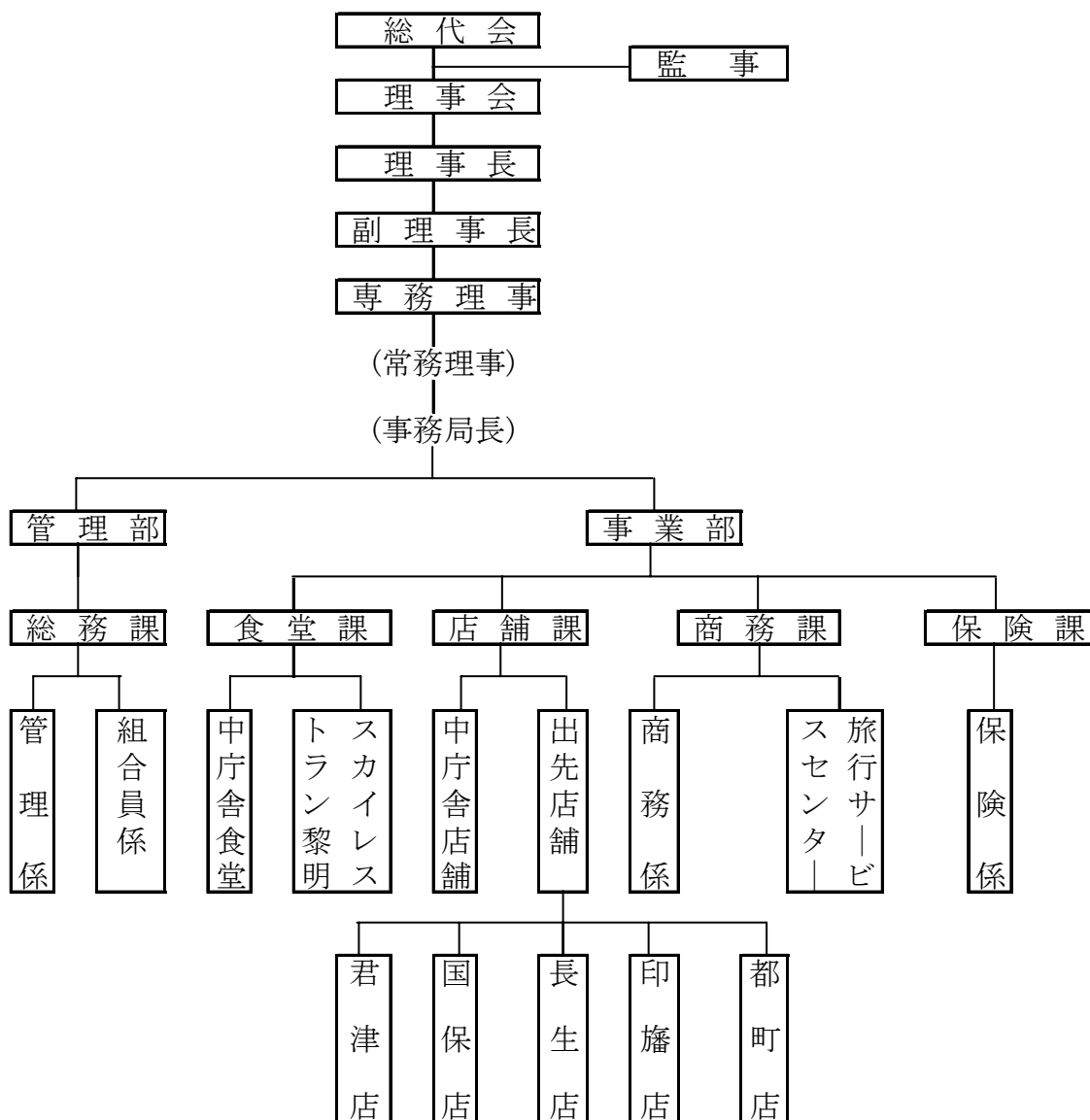
(5) 施設の設置状況に関する事項

施設一覧表

施設名	区分	所在地	使用面積	摘要
生協事務室		千葉市中央区亥鼻 2-5-3	320.69 m ²	H 3 年 11 月 1 日移転
店 舗				
中庁舎店舗		千葉市中央区市場町 1-1	288.22 m ²	H11 年 8 月 29 日改装
君津店		木更津市貝渕 3-13-34	36.85 m ²	S61 年 4 月 1 日改装
国保店		千葉市稲毛区天台 6-4-3	17.45 m ²	H 2 年 9 月 6 日開店
長生店		茂原市茂原 1102-20	30.90 m ²	H 3 年 9 月 11 日開店
印旛店		佐倉市鏑木仲田町 8-1	59.47 m ²	H11 年 3 月 15 日開店
都町店		千葉市中央区都町 1-1-20	29.00 m ²	H18 年 6 月 5 日開店
食 堂				
中庁舎食堂		千葉市中央区市場町 1-1	316.11 m ²	H11 年 8 月 29 日改装
スカイレストラン黎明		千葉市中央区市場町 1-1	570.80 m ²	H 8 年 4 月 1 日改装
理 髪		千葉市中央区市場町 1-1	65.65 m ²	H 8 年 3 月 29 日改装

(6) 業務の運営の組織に関する事項

<生協の組織>



3 注記事項

1 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

- ア 店舗における棚卸資産は売価還元法による原価法
- イ 共同購入における棚卸資産は最終原価法による原価法
- ウ 食堂における棚卸資産は先入先出法による原価法

(2) 固定資産の減価償却の方法

- ア 有形固定資産については定率法
なお、耐用年数及び残存価格については、法人税法に規定する方法と同一の基準によっています。
- イ 無形固定資産については定額法
なお、ソフトウェアは利用期間(5年)に基づく定額法

(3) 引当金の計上基準

- ア 貸倒引当金
債権の貸倒損失に備えるため、法人税等に基づく繰入限度額相当額を計上しています。
- イ 賞与引当金
職員に対して支給する賞与の支出に備えるため、支給見込額による当期負担額を計上しています。
- ウ 退職給付引当金
退職給付に関する注記に記載する。

(4) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税抜方式を採用しています。

(5) 経過措置により新会計基準を適用しない会計基準

消費生活協同組合法施行規則の一部を改正する省令（平成20年厚生労働省令第38号。）の附則第3条及び第4条の規定を適用しているため、以下の会計基準は適用していません。

- ア 固定資産の減損に係る会計基準
- イ 金融商品に関する会計基準
- ウ 税効果会計に係る会計基準

2 損益計算書に関する注記

(1) 会計処理の変更

今までの事業税については租税公課科目で次年度費用として会計処理をしていたものを当年度の決算で法人税等の科目で充当することに変更しました。

このことにより、平成21年度は20年度分の事業税と21年度分の充当分の2年間分が計上されています。

(2) 法人税等

法人税等には、法人税、住民税、事業税が含まれています。

(3) 特別損失

固定資産除去損 1,035,518 円は①自動体外徐細動器(AED)2 台を県に寄付②店舗での冷凍庫・冷蔵庫・電子レンジの故障③保険課のパソコンの故障④商務係使用の運搬車の新規購入による廃棄処分です。

臨時損失 177,099 円は、自動体外徐細動器(AED)のパッケージサービス解約金です。

(4) 教育事業等繰越金

前期繰越剰余金には、剰余金処分により繰越した教育事業等繰越金 7,000,000 円が含まれています。

(5) 勘定科目の変更

改正生協法施行とともに会計基準が改正され、中小企業会計基準の適用が規定されたことから勘定科目を変更しました。

3 剰余金処分案に関する注記

(1) 法定準備金は生協法第 51 条の 4 第 1 項に規定する準備金です。

(2) 出資配当金は年 2.0% (源泉 20%を含む) とします。計算方法は各組合員の年度末出資金を対象とします。

なお、出資配当金については、出資預り金とし、出資 1 口額 (400 円) に達した場合、出資金に振り替える。

(3) 次期繰越剰余金には、生協法第 51 条の 4 第 4 項に規定する教育事業等繰越金として 7,000,000 円が含まれています。

4 退職給付に関する注記

(1) 退職給付債務の計上

職員の退職により支給する退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務（退職一時金制度は簡便法による期末自己都合退職要支給額、適格退職年金制度は簡便法による直近の責任準備金を採用）及び年金資産の見込み額をもとに計算した金額を退職給付引当金として計上しています。

(2) 採用する退職給付制度

職員の退職により支給する退職給付にあてるため、退職一時金制度、適格退職年金制度を採用しています。

なお、定時職員は退職一時金制度のみを採用しています。

(3) 職員の退職一時金制度、適格退職年金制度の退職給付債務等の内容

ア 退職給付債務及びその内訳

① 退職給付債務	178,347,183 円
② 年金資産	86,984,490 円
③ 会計基準変更時差異の未処理額	28,618,932 円

イ 退職給付費用の内訳

① 当期発費用処理額	10,264,097 円
② 会計基準変更時差異の費用処理額	4,279,555 円

ウ 会計基準変更時差異の処理年数

15年間にわたり定額法により処理しています。

5 有価証券取得に関する注記

平成 21 年度 3 月理事会にて承認された「資金管理・運用に関する基本方針」に基づき、地方債（千葉県平成 21 年度第 1 回公募公債）を購入。

なお、運用先は千葉県庁生活協同組合経理規程第 12 条に準ずる先とした。

<経理規程 第 12 条抜粋>

この組合の余裕金は、次に掲げる方法によるほかこれを運用できる。

- (1) 銀行、信用金庫、労働金庫への預け金又は郵便貯金
- (2) 国債証券、地方債券、政府保証債権

IV 事業報告書の附属明細

<役員報酬の状況>

(単位：円)

区 分	支 給 人 数	支 給 額
常 勤 理 事	2名	960,000

支給額は総代会で定められた限度内である。

V 監査報告書

平成22年5月6日

千葉県庁生活協同組合理事長 様

監 事 久保田 収 彦

監 事 石 井 清 孝

消費生活協同組合法施行規則第131条、第132条及び定款第35条の規定に基づき本組合の平成21年4月1日から平成22年3月31日までの平成21年度の事業報告、貸借対照表、損益計算書、剰余金処分案及び注記表並びに附属明細書について監査を行った。

1 監査の基準

消費生活協同組合法施行規則

2 監査結果

- (1) 貸借対照表、損益計算書及び注記表並びに附属明細書は、一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、当該決算書類に係る期間の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。
- (2) 剰余金処分案は、法令及び定款に適合しているものと認める。
- (3) 事業報告及び附属明細書は、法令及び定款に従い組合の状況を正しく示しているものと認める。

3 監査実施日

平成22年5月6日

4 監査に従事した者の氏名

監 事	久保田	収 彦
監 事	石 井	清 孝
監事補助者	大 倉	健 一
〃	森 田	雄
〃	久 米	功 樹
〃	長谷川	稔
〃	小 川	一 美

第三号議案 平成 22 年度事業計画及び予算承認の件

平成 22 年度事業計画案

組合員のくらしを支える

「共同、協力／連携、自立」する生協をめざします。

《新規・充実・強化する事業・組織活動》

1	カーライフサポート事業・・・①中古車販売ディーラー「(株)ケーユー」 ②出先所属での自動車展示会 ③車検指定店の各社紹介
2	ショッピングサイト「社販マーケット」(飲料のケース販売) 「生協倶楽部」(ブランド品から日用雑貨)
3	インターネットでの格安商品紹介
4	キッザニア・シルクドソレイユのチケット取り扱い
5	食堂の使用食材・・・・・・・・千葉産野菜の産地紹介
6	新規指定店・・・・・・・・①霊園・墓石 (株)山水 ②ゴルフ場 グリッサンドゴルフクラブ
7	医療保険・・・・・・・・新「入院保障保険(終身型)<09>」
8	国体「チーバくんピンバッチ」・・全種目 45 種類の発売 その他各種「チーバくんグッズ」
9	ライフプラン相談活動・・・・・・・・昼休みを活用した出張セミナー
10	地区別懇談会・・・・・・・・60 周年記念事業等

《変更・廃止する事業》

1	自動販売機・・・・・・・・本庁舎・中庁舎自動販売機 42 台撤去
2	夕食予約販売・・・・・・・・中庁舎店舗での夕食予約販売中止
3	指定店・・・・・・・・①出張販売 ステッズ ②自動車指定店 ネットトヨタ千葉 千葉トヨタ自動車 寺尾自動車整備工場 ③チケット指定店 丸村洋服店 メガネの川上 いしとも ④ゴルフ場 一の宮カントリークラブ
4	店舗でのバスカード販売の廃止
5	黎明店の開放時間・・・・・・・・開放時間 14：00～16：00(30 分短縮)変更 営業時間 11：00～13：30 変更なし

I 事業活動

1 商品供給活動

(1) 共同購入事業

■安心・安全なコープ商品を中心に、組合員のくらしと健康を応援します。

- | |
|--|
| 1 ショッピングサイト「社販マーケット」(飲料のケース販売)
「生協倶楽部」(ブランド品から日用雑貨) |
| 2 インターネットでの格安商品紹介 |

ア 共同購入

職場でも利用できる COOP 商品の充実と格安商品(在庫処分品など)をホームページに掲載し、利用の拡大を図ります。

イ 千産千消・産直品

人気の高い、梨・びわ・メロン・花・桃・たんかん・文旦などの利用拡大を図るとともに、各地域の農林振興センターの協力を得ながら千産千消商品と全国の生協等の紹介で産直品の充実を図ります。

また、安心・安全の確保のために生産過程等の調査をし、情報を発信します。

ウ インターネット事業と宅配企画

新たに、「社販マーケット」(格安飲料など)や「生協倶楽部」(ブランド品から日用雑貨)のショッピングサイトを開始します。

また、宅配企画での売れ筋・おすすめ商品についてホームページへ掲載し、利用の拡大を図ります。

エ 正月用品

引き続き、「おせちで元旦」「県庁生協のお正月」「おすすめ産直」の3企画を実施します。

共同購入事業供給高予算

(単位：千円)

	平成 22 年度		平成 21 年度		
	金	額	金	額	前年比
共同購入		9,980	11,084		90.0%
千産千消・産直品		8,710	7,908		110.1%
宅配企画		8,207	8,018		102.3%
正月用品		11,004	12,227		90.0%
計		37,901	39,237		96.5%

インターネット事業取扱高予算

(単位：千円)

	平成 22 年度	平成 21 年度	
	金 額	金 額	前年比
ソフマップ	4,000	2,377	168.2%
ブックサービス	2,380	1,172	203.0%
社販マーケット	1,800		
生協倶楽部	2,400		
計	10,580	3,549	298.1%

(2) 店舗事業

- 組合員の職場生活を応援する楽しい店舗をめざします。
- 国体「チーバくん」グッズを販売し国体成功の応援を行います。
- 地球を守る環境運動を推進しレジ袋の削減に努めます。

1	中庁舎店舗・・・・・・・・・・・・・・・・商品充実と利用しやすい店舗にするために一部改装を実施します。
2	国体「チーバくんピンバッチ」・・全種目 45 種類の発売 その他各種「チーバくんグッズ」

ア 中庁舎店舗

(ア) 商品の充実を図ります。

昼食弁当、パン、デザート、飲料、「食べ切りサイズ」のお菓子などの商品を大幅に充実します。

(イ) イベントの開催

新商品の紹介、特価、千産千消のイベントを開催するとともに、ホームページでそれらの情報を発信します。

(ウ) 国体「チーバくん」グッズの販売

国体「チーバくんピンバッチ」全種目 45 種類を 4 月 1 日から発売し、その他各種「チーバくんグッズ」も積極的に取り組みます。

(エ) 1 日利用者 1,435 名(前年 1,358 名)昼食利用者 800 名(前年 759 名)

イ 出先店舗(君津店、国保店、長生店、印旛店、都町店)

(ア) 君津店、長生店、印旛店で年間 10 回の予約販売、モニター活動を実施し多様な組合員の要望に応えます。

(イ) 県関係機関の協力を得て、地元の農産品やお土産「特産品」を取り扱います。

(ウ) ホームページからの情報提供による利用促進を図ります。

(エ) 出先店舗を生協のアンテナショップとします。

生協の事業やくらしの情報などを職場・組合員へ積極的に提供し、組合員のくらしの応援を行います。

店舗事業供給高・取扱高予算

(単位：千円)

		平成 22 年度	平成 21 年度	
		金 額	金 額	前年比
中庁舎店舗	商品供給	127,533	126,521	100.8%
	県証紙等	345,439	344,038	100.4%
	計	472,972	470,559	100.5%
君津店	商品供給	9,282	8,557	108.4%
	県証紙等	134,408	137,916	97.5%
	計	143,690	146,473	98.1%
国保店	商品供給	9,615	9,092	105.2%
	県証紙等	2,032	2,591	78.4%
	計	11,647	11,683	99.7%
長生店	商品供給	7,821	6,833	114.4%
	県証紙等	74,131	77,634	95.5%
	計	81,952	84,467	97.0%
印旛店	商品供給	13,936	12,500	111.4%
	県証紙等	277,691	287,034	96.7%
	計	291,627	299,534	97.4%
都町店	商品供給	6,091	6,004	101.4%
	県証紙等	4,447	7,823	56.8%
	計	10,388	13,827	75.1%
合 計	商品供給	174,278	169,507	102.8%
	県証紙等	838,148	857,036	98.8%
	計	1,012,426	1,026,543	98.6%

(3) 食堂事業

- お客様に低価格で安心できる食事を提供し、快適な職場生活の応援をします。
- 千産千消の食材を生かし、お客様の声を基にしたメニュー開発をします。
- 効率的な運営による経営改善を図ります。

1 黎明店のメニュー変更・・・日替わりメニューの他に、7品の固定メニューを開始します。

ア 2店共通課題

(ア) 楽しく喜ばれるイベントを開催します。

毎月1回の季節、特別メニューのイベントを開催し、その情報をホームページでお知らせします。

(イ) 使用食材の千葉県産の野菜について産地表示を行います。

(ウ) 栄養表示の拡大を図るためレシピの整備と適正量の計量を実施します。

(エ) 衛生管理の徹底を図ります。

イ 中庁舎食堂

利用者が自分の健康を考えた食事を摂取できるように、主菜メニューとのバランスを考慮した小鉢の充実を図ります。

また、利用者へのおすすめメニューの紹介や声掛けを行い、利用しやすいお店にします。

1日利用者 400名

ウ 黎明店

日替わりメニューの他に、いつでも出食できる7品の固定メニューを開始します。また、毎週金曜を「丼の日」、10月から水曜日を「豚汁セットの日」を実施し、楽しく飽きの来ない店にします。

1日利用者 290名

食堂事業供給高予算 (単位：千円)

	平成 22 年度	平成 21 年度	
	金 額	金 額	前年比
中庁舎食堂	44,733	43,755	102.5%
黎明店	34,177	33,221	102.8%
計	78,910	76,976	102.8%

2 利用事業

(1) 旅行・プレイガイド事業

■心豊かなくらしを応援する事業として充実を図ります。

1 プレイガイド事業・・・キッザニア、シルクドソレイユの入場チケット販売の開始

ア 国内旅行

NHK 大河ドラマの坂本龍馬にゆかりのある「高知・長崎・京都」や平城遷都1300年祭「奈良」など中心に、旅行情報を積極的に発信します。

イ 海外旅行

海外旅行は燃料サーチャージ料金も安いことから、ヨーロッパ方面や上海万博開催の中国、ハネムーンキャンペーンを実施します。

ウ プレイガイド

昨年から開始した巨人戦の観戦チケットに加え、新たに人気の高いキッザニア、シルクドソレイユの入場チケット販売を開始します。

エ 利用の改善

ノークーポン化が進んでおり、出先機関でも利用しやすいメールで対応できるシステムを検討します。

旅行業取扱高予算 (単位：千円)

	平成 22 年度	平成 21 年度	
	金 額	金 額	前年比
旅行業取扱高	280,000	246,064	113.7%

(2) サービス事業

■組合員の生活に根ざしたサービス事業として充実を図ります。

1	カーライフサポート事業・・・①中古車販売ディーラー「(株)ケーユー」 ②出先所属での自動車展示会 ③車検指定店の各社紹介
2	新規指定店・・・・・・・・・・①霊園・墓石 (株)山水 ②ゴルフ場 グリッサンドゴルフクラブ

ア カーサポート事業

■車に関わるあらゆる商品をカバーする事業として充実を図ります。

(ア) マイカー購入紹介制度

定期的な PR とディーラーの協力で職場での昼休み展示会を開催します。

(イ) 中古車紹介

新たに、中古車販売ディーラー「(株)ケーユー」の取引を開始し、中古車情報を提供します。

(ウ) 車検整備工場紹介制度

損保ジャパンの指定優良整備工場 22 社の各社ごとの宣伝を行います。

(エ) カーローン

低金利キャンペーンを実施します。

(オ) ガソリンカード

月 2 回の価格情報をメルマガ配信します。

カーサポート事業取扱高・台数予算

(単位：千円)

	平成 22 年度	平成 21 年度	
	金額・台数	金額・台数	前年比
新車	40	23	173.9%
中古車	20		
車検	20	8	250.0%
カーローン	20	12	166.6%
ガソリンカード	65,400	78,406	83.4%

イ 葬祭事業

新たに、霊園・墓石の「(株)山水」を加えます。

ウ カード事業

引き続き、JCB・DC カードとちばぎんスーパーカードを扱います。

エ 指定店事業

新たに、2 社増やし組合員の多様なニーズに応えます。

オ 自動販売機事業

本庁舎・中庁舎の飲料自動販売機事業(42 台)から撤退し、出先機関設置の自動販売機 50 台の運営管理を行います。

カ 法規追録事業

法規追録の配送・集金業務を引き続き行います。

サービス事業取扱高予算

(単位：千円)

	平成 22 年度	平成 21 年度	
	金 額	金 額	前年比
JCB・DC カード	299,839	293,960	101.9%
チケット	27,352	31,000	88.2%
短期払	9,529	10,801	88.2%
自動販売機	34,310	80,613	42.6%
法規追録	42,240	49,314	85.6%

3 保険事業

■組合員とその家族が”安心して豊かにくらせる生活”を応援します。

1 医療保険・・・新「入院保障保険(終身型)<09>」販売
ガンでの保障(入院)を更に手厚くしました。

(1) グループ保険を中心とした保障制度の募集

新採職員や若年層職員、ライフサイクルの変化(家族構成等)した職員に重点を
おいて、一斉募集活動・随時募集活動を行います。

ア グループ保険を中心とした一斉募集

- 6月に① 死亡保障の「グループ保険」
② 医療保障の「入院保障保険(終身型)<09>」
③ 貯蓄型保障の「企業年金保険」

イ 7月に団体傷害保険・ゴルファー保険・公務員賠償責任保険の一斉募集

ウ 看護師賠償責任保険は4月に新採職員、8月に定例一斉募集

エ がん保険は9・10月に一斉募集

オ 随時募集

一斉募集以外の月に組合員の保険見直し希望に沿って、ライフスタイルに合っ
た保険提案を行います。

(2) 保障制度の加入者に対する必要な(喜ばれる)情報提供の活動

ア 保険料が上がる年代層に対し周知活動を実施します。

イ ライフサイクル変更新年代への保障内容の提案活動を実施します。

ウ 退職予定者に退職後の手続きと保険見直し相談活動を実施します。

(3) 保険相談活動

組合員の利益を優先し、中立的な立場で行う相談活動について、退職者やライ
フプラン相談会と連動し活動を進めます。

(4) 保険手続きの迅速な対応

4月施行の保険法に沿って迅速な事務手続きを行います。

保険事業保険掛金予算

(単位：千円)

	平成 22 年度	平成 21 年度	
	金 額	金 額	前年比
生協保険(生保)	1,296,000	1,367,333	94.8%
生協保険(損保)	120,000	114,256	105.0%
一般生保	1,830,000	1,980,111	92.4%
一般損保	210,000	234,315	89.6%
計	3,456,000	3,696,015	93.5%

加入件数予算

(単位：件)

	平成 22 年度	平成 21 年度	
	件 数	件 数	前年比
生協保険(生保)	17,900	17,757	100.8%
生協保険(損保)	3,020	4,797	109.5%
一般生保	13,600	14,683	92.6%
一般損保	2,400	2,733	87.8%
計	36,920	37,930	97.6%

II 組織活動

1 組合員の輪を広げる活動を進めます。

(1) 組合員の加入促進に努め、組織の維持・強化を図ります。

ア 新採職員と若年層未加入職員の加入拡大

4月に総務ワークステーションの協力を得て、職員能力開発センターでの新採職員研修時と所属訪問による加入お勧めを行い、290名(前年263名)の拡大を目指します。

そのために、4月～7月に加入キャンペーンを実施します。

イ 退職再任用職員の継続加入を進めます。

(2) 組合員のくらしと健康に役立つ情報を提供します。

ア 生協だより

「私のおすすめ品・健康法」など組合員の登場による紙面の充実を図ります。

また、新規事業や事業の組合員特典など利用したくなる情報の提供を実施します。

イ ホームページとメールマガジン

ホームページトップ画面のリニューアルを図り、旬の情報や探したい情報がすくにわかる、見やすいページに改善します。

また、県との連携・協力事業に関し総務ワークステーションの協力を得ながら、県ホームページへの掲載を進めます。

1か月アクセス数 20,000件を目指します。

また、メールマガジン登録数を1,450名(前年1,180名)目指します。

2 組合員の多様な運営参加による組織の活性化を図ります

(1) 総代会

ア 総代選出は各職場に訪問し生協担当者の確認と選出依頼を行います。

イ 第60回通常総代会は平成22年6月25日(金)千葉県文化会館 小ホールで開催します。

ウ 県庁生協創立60周年記念事業の成功のために、多くの組合員の声を聞く「地区別懇談会」を開催します。

(2) 地区担当者活動

定期的な職場訪問で総代や組合員の協力を得ながら、組合員の声を聞き生協事業や商品及び運営に反映させます。

また、新規事業やおすすめ商品情報を積極的に宣伝し、組合員の利用を広げ、くらしと健康の応援をします。

3 組合員・生産者などの交流の場としてのふれあい活動を進めます。

(1) ライフプラン相談活動

ア ライフプラン個別相談

参加者から大変喜ばれ、総務ワークステーションとの連携事業として実施しているライフプラン個別相談について、組合員の要望に応じ、プラザ菜の花においての開催を年50日・200コマ(前年36日・144コマ)に大幅な拡大を図ります。

イ 各種セミナーの実施

(ア) プラザ菜の花でのセミナー

(イ) 出先所属での出張セミナー

(ウ) 昼休みでのミニセミナー

ウ 総務ワークステーション主催の講習会等の参加

総務ワークステーションの協力を得てライフプラン講習会とゴールドライフセミナーに参加します。

また、講習会参加者にアンケートを実施し組合員の要望にこたえます。

(2) ふれあい活動

組合員の家族や生産者と交流できるふれあい活動を県の関係機関の協力を得ながら開催します。

(3) 総代会後のミニコンサートを実施します。

(4) 生協まつり

10月に出先所属と本庁舎での生協まつり、特別イベントを開催します。

(5) ユニセフ募金活動を実施します。

4 地球を守る環境・資源、食育運動

- (1) 店舗において資源循環推進課と連携し、CO₂の削減のためにマイパック運動を推進しレジ袋の削減に努めます。
- (2) 環境に関する情報をホームページから発信し、チラシ等を減らし資源のムダをなくすように努めます。
- (3) 元気な「ちば」を創る食育応援企業連絡会に参加し、食育活動を進めます。

Ⅲ 経営強化

1 経営改革を進めます。

- (1) 組合員ニーズと経営効率の両面から事業の見直しを図ります。
- (2) 新規事業の利用拡大と各事業との連動による効率化を図ります。
- (3) 電算開発の第1弾として経理系システムの開発を行い、円滑な情報等の流れとスリムな事務局体制をめざします。

2 安全、信頼を確保するために法令等の遵守体制を確立します。

生協が組合員の信頼に応え、社会的責任を果たすとともに、リスクの回避を図るため役職員が一丸となって内部統制を構築していきます。

- (1) 食の安全を確保するために仕入業者・生産者の製造・生産過程を点検し、組合員への情報の提供を行います。
- (2) 県民生活課の監査・指導に基づき法令等を遵守した業務を遂行します。
- (3) 個人情報保護基本規程に沿った業務執行と管理体制を強化します。

3 事務局体制を強化します。

- (1) 安定した運営確立のために事務局体制の強化と事務局職員の人事・給与制度の見直しを行います。
- (2) 事務局運営のマネジメントを確立するために運営等を見直しを行います。
- (3) 事務局職員の専門性を向上させる教育・研修を実施します。

4 取引金融機関

- (1) 千葉銀行
- (2) 千葉興業銀行
- (3) 郵便局株式会社
- (4) 中央労働金庫
- (5) 野村証券株式会社

第四号議案

千葉県庁生活協同組合役員選任規約の一部改正承認の件

1 改正理由

千葉県庁生活協同組合定款に沿って、千葉県庁生活協同組合役員選任規約の条文を整理するものです。

2 改正概要

千葉県庁生活協同組合役員選任規約改正条項（抜粋）

第3条 理事の構成については、次の各号によるものとする。

- | | |
|-----------|-------------------|
| 1 県側 | 3人以上5人以下 |
| 2 職員労働組合側 | 6人以上 <u>7人</u> 以下 |

附 則

この規約は、第60回通常総代会で承認を得た日から施行する。

参 考

千葉県庁生活協同組合役員選任規約新旧対照表

(新)	(旧)
第3条 理事の構成については、次の各号によるものとする。	第3条 理事の構成については、次の各号によるものとする。
1 県側 3人以上5人以下	1 県側 3人以上5人以下
2 職員労働組合側 6人以上 <u>7人</u> 以下	2 職員労働組合側 6人以上8人以下

参 考

千葉県庁生活協同組合定款 抜粋 (役員) 第18条 この組合に次の役員を置く。 (1) 理事 9人以上12人以内 (2) 監事 2人以上 3人以内

第五号議案 役員報酬（常勤理事の管理職手当）承認の件

常勤理事における役員報酬（管理職手当）については、下記の総額の範囲とする。

常勤理事（2名）の役員報酬（管理職手当） 総額 160万円

* 但し、当面における常勤理事の役員報酬（管理職手当）については、
現行の96万を総額範囲とする。

（内訳：常勤理事 1名につき月額4万円、年額48万円）

<附 記>

常勤理事（2名）における役員報酬（管理職手当）の算出方法

千葉県庁生活協同組合定款第26条及び千葉県庁生活協同組合役員報酬規程第5条並びに千葉県庁生活協同組合職員給与規程第16条の管理職手当に基づき、給料の100分の16を総額範囲とする。

○千葉県庁生活協同組合定款（抜粋）

（役員報酬）

第26条

- 1 理事及び監事に対する報酬は、総代会の議決をもって定める。この場合において、総代会に提出する議案は、理事に対する報酬と監事に対する報酬を区分して表示しなければならない。
- 2 監事は、総代会において、監事の報酬について意見を述べることができる。
- 3 第1項の報酬の算定方法については、規則をもって定める。

○千葉県庁生活協同組合役員報酬規程（抜粋）

第5条

この規程に定めのない事項については、千葉県庁生活協同組合職員給与規程に準じる。

○千葉県庁生活協同組合職員給与規程（抜粋）

（管理職手当）

第16条

管理職手当は、管理職にある者に対し、次の区分により支給する。

- | | |
|---------|------------|
| 1 部長 | 給料の100分の16 |
| 2 課長・主幹 | 給料の100分の12 |

報告事項

組合員の脱退の件

退職等で脱退届けの提出がなく住所等の変更などで連絡がとれない組合員が平成 21 年度末において、30 名存在します。過去 3 年間に於いて住所確認を行いましたが確認出来ないため、千葉県庁生活協同組合定款第 10 条 2 項及び定款第 9 条を適用し、脱退処理を行うものです。

なお、このことについては、平成 21 年度 3 月理事会において承認されました。

- (1) 脱退組合員数 30 名
- (2) 出資金 264,354 円
- (3) 出資金の処理

出資金については、雑収入処理をする。なお、雑収入処理後、当該組合員からの申し出があれば返金をする。

参考資料

I 平成 21 年度事業報告参考資料

II 平成 22 年度事業計画参考資料

I 平成21年度事業報告参考資料

1 商品供給

(1) 共同購入事業

今年度は、組合員の健康と職場生活を応援するために職場で利用できる商品の充実やキャンペーンなどを取り組みました。

その中で、共同購入で10月実施した「HP利用割引キャンペーン」では利用者246名(前年比111.31%)と大幅な利用拡大になったことや、正月用品での「くらし応援特価10品目」への利用が集中するなど利用された組合員の暮らしに役立ち喜ばれたものの、全体の利用拡大にはつながらず、特に価格に対する意識が強く、これは収入の減少や市場でのデフレ傾向を反映した結果と思われます。

また、宅配企画ではワコールの「エクサウォーカー」やロシオの「健康シューズ」「歩数計」などの健康商品に人気が集まり、組合員の健康志向に応えることができました。

県の国体事業と連携として取り組んだ「チーバくんネクタイ」は「生協でこんなので扱うの!」と職場で話題になり287本の供給になりました。

しかし、新しい利用者の獲得が進まず、従来の利用者の退職により月平均利用者622名(前年比90.0%)、供給高39,237千円予算比97.2%前年比89.0%と大幅に減少しました。

ア 共同購入

共同購入では職場でも利用できるペットボトルの麦茶やスープ類、カップめんなどの充実を図り、地区担活動のおすすめチラシにも掲載し普及拡大に努めました。

しかし、キャンペーン商品や企画、特価商品の利用拡大は図れたものの、新たな利用者の拡大につながらず、供給高では11,084千円予算比105.0%前年比90.1%、月平均利用者208名(前年比84.4%)となりました。

また、共同購入注文をファックスからインターネット経由への切り替えのために10月「HP利用割引キャンペーン」を実施し、10月だけHP利用が増えましたが、取り組み以降は通常の6割程度に留まっています。

イ 千産千消・産直

千産千消では「白井・印西の梨」「横芝のナイルメロン」「富浦のびわ」「千倉の花セット」、産直品では「屋久島のたんかん」「土佐の文旦」など人気が高く、利用者に大変喜ばれました。

しかし、千産千消52品、他県からの産直品40品、計92品(前年99品)と取扱を増やすことができず、供給高で7,908千円予算比92.9%前年比94.2%、月平均利用者193名(前年比93.2%)となりました。

ウ 宅配企画

新たに、国体グッズの「チーバくんネクタイ」を販売し287名の利用がありました。供給高では8,018千円予算比91.3%前年比87.7%、月平均利用者84名(前

年比 83.2%)となりました。

エ 正月用品

正月用品チラシ「産直便」のおせちセットを 10%引きの特価対応や「おせちで元旦」チラシの「くらし応援特価」を 3 品から 10 品に増やしたことで、価格の安い商品の利用が伸びましたが、供給高では 12,227 千円予算比 97.8%前年比 89.2%、累計利用者 1,237 名(前年比 85.7%)となりました。

共同購入供給高

(単位：千円)

平成 21 年度実績	平成 21 年度予算	平成 20 年度実績	予算比	前年比
39,237	40,348	44,077	97.2%	89.0%

(2) 店舗・食堂事業

組合員の職場生活や健康を応援するために、店舗・食堂では昼食メニューの充実を図りました。中庁舎店舗では、食堂製造のミニ丼を利用者の声を聞きながら 40 種類の中から 1 日 6 種類を提供し「毎日食べられる丼」に改善を図りました。また、中庁舎食堂においても「あんかけラーメン」「野菜ラーメン」などの新メニュー開発や黎明店も合わせた月々の特別メニューを実施しました。

また、県との事業提携では店舗での国体局との「チーバくんグッズ」、水道局製造の飲料水「ちばポタ」、ちばエコ農産物認証茶葉を使用した「千葉の美味しいお茶」の販売、食堂では水産課との「千葉ブランド水産物試食会」の委託事業の実施など積極的に取り組みました。

しかし、県警本部完成による県警職員の利用者の減少や再任用職員の増加による水曜・金曜日の利用者の減少、県の職場環境の変化による昼休み以外の利用の自粛などにより大幅な利用減少となりました。

ア 店舗事業

店舗全体の供給高は、県との事業提携や昼食の改善に取り組んだものの、1 億 69,508 千円予算比 92.7%前年比 92.9%、1 日利用者でも 2,136 名(前年比 93.2%)と大幅に減少しました。

地球を守る環境運動では、マイバッグの推進に取り組みレジ袋使用枚数が 1 日当たり 22 枚(前年 31 枚)となり 9 枚減らすことが出来ました。

(ア) 中庁舎店舗

中庁舎店舗では、利用者へ積極的な対話により「お客様の声」を集め昼食メニューに反映させ、「安価でつくりたて」の生協弁当、特に 40 種類のミニ丼を 1 日 6 種類提供し充実を図りました。組合員からは「バリエーションが増えてうれしい」「シリーズの新商品に期待しています。」「メニューの変化にもっと工夫を」などの声が寄せられています。また、県との提携事業では供給を伸ばすことが出来ました。

しかし、飲料・菓子・千産千消でのセール・企画を実施しましたが、庁内

の厳しい状況の中、店舗まで足を運んでくれるお客様の数が減ったために、供給高 1 億 26,521 千円予算比 94.4%前年比 94.6%、1 日利用者 1,358 名(前年比 94.8%)と減少しました。

また、今年度黎明店の夜の営業の廃止に伴い始めた、夕食弁当の予約販売は年間トータル 35 本で、議会開催中でも 3~4 本と来年度について検討が必要と考えます。

本庁舎・中庁舎自動販売機が 3 月末をもって生協管理から県の入札に変更になり、手数料の大幅な減少と同時に店内飲料販売に大きな影響が出ることを考慮し来年度の対策を検討することが求められています。

(イ) 出先店舗

① 君津店

君津店では、新たに持ち帰り用の惣菜 6 品を常時扱ったり、予約注文の牛乳・産直品などを開始しました。また、店舗懇談会を開催しモニター活動を始め利用者の声をお店に反映しましたが、他の出先店舗ではこうした活動を開始できませんでした。

しかし、供給高では 8,557 千円予算比 81.6%前年比 84.5%、1 日利用者 161 名(前年比 87.0%)と減少しました。

② 国保店

昨年度の国保会館の工事終了に伴い、工事業者の利用がなくなったため供給高 9,092 千円予算比 91.1%前年比 86.9%、1 日利用者 125 名(前年比 94.6%)と減少しました。

③ 長生店

長生店では、9 月よりタバコの販売を開始したことや昼食のおにぎりの充実を図ったものの、農家弁当の対応ができず、供給高 6,833 千円予算比 90.4%前年比 95.4%、1 日利用者 121 名(前年比 90.9%)と減少しました。

④ 印旛店

今年度は、新たにパスポート用の写真撮影機を 11 月に設置し、来庁される県民サービスの向上を図りました。

しかし、地元の農家弁当が中止になり、新しい弁当の仕入先が確保できなかったことが影響し、供給高 12,500 千円予算比 83.9%前年比 89.5%、1 日利用者 275 名(前年比 91.0%)と減少しました。

⑤ 都町店

毎年、1 日利用者が減少傾向にあり平成 19 年度 112 名、平成 20 年度 108 名、そして今年度は県警本部庁舎の完成に伴い、都町庁舎の県警所属の引越により利用者が更に減少し 97 名となり、供給高でも 6,004 千円予算比 96.8%前年比 85.1%と減少しました。

店舗供給高

(単位：千円)

平成 21 年度実績	平成 21 年度予算	平成 20 年度実績	予算比	前年比
169,507	182,443	182,795	929%	92.7%

イ 食堂事業

昼食メニューでは新メニューの開発や季節素材を生かした企画メニュー、月ごとのイベントを実施しました。また、県との連携事業では、資源循環推進課との「ちば食べきりエコスタイル」でのテーブル広告の協力やミニカレー、S サイズライス対応、黎明店での水産課との「千葉ブランド水産物試食会」、総務課との「文化の日千葉県功労者表彰懇談会」の委託事業の実施など積極的に取り組みました。

また、今年度初めて災害時の対応として 8 月 31 日に配備態勢で配備についての職員に対し対応を行いました。

しかし、黎明店で昨年度末に夜営業を廃止したことと県の職場環境の変化により、供給高 76,976 千円予算比 87.6%前年比 85.3%、1 日利用者 669 名(前年比 90.0%)と減少しました。

経営改善については、組合員のニーズと経営効率を考え黎明店の夜営業を廃止したことにより供給高で約 400 万円と供給剰余で約 200 万円減少しましたが、人件費で約 250 万円と物件費で約 100 万円計 350 万円削減となり約 150 万円の経営効率を図りました。また、食材の見直し等により原価率を 3.0%改善しました。

(ア) 中庁舎食堂

新メニューや季節メニュー、毎月の特別メニュー、麺コーナーでは野菜ラーメンやあんかけラーメンなどの新メニューを実施のほか、お客さんを待たせない出食スピードアップのための作業改善も行いました。しかし、県の職場環境の変化が影響して、供給高 43,755 千円予算比 88.9%前年比 94.1%、1 日利用者 390 名(前年比 93.8%)と減少しました。

(イ) 黎明店

季節メニューや毎月の特別メニューを実施したものの、夜営業を廃止したことで供給高 33,221 千円予算比 85.9%前年比 76.0%と減少しました。

食堂供給高

(単位：千円)

平成 21 年度実績	平成 21 年度予算	平成 20 年度実績	予算比	前年比
76,976	87,835	90,226	87.6%	85.3%

2 利用事業

(1) 旅行・プレイガイド事業

嘱託職員中心の窓口運営に移行しましたが、大きな混乱もなく運営が行われました。また、メールでの対応範囲が広がり、迅速に対応してもらえたとの声が寄せられています。

今年度は、新型インフルエンザや土日の高速料金 1000 円の影響で旅行業界全体でも前年 83.4%の落ち込む中、県庁問題で旅行・レジャーの自粛など特に 9 月以降は 50%以上の落ち込みになり取扱高 2 億 46,064 千円(前年比 73.9%)の大幅な減少になりました。

ア 国内旅行

個人旅行については、NHK 大河ドラマ「天地人」にちなんだ新潟での博覧会企画や横浜 Y150 などのキャンペーンを実施しましたが、昨年の篤姫ブーム程ではなく東北方面を除く全ての方面で利用が減少し、取扱高 1 億 56,619 千円(前年比 71.5%)利用者 3,804 名(前年比 66.5%)になりました。

団体旅行(職場旅行)は、11・12 月の職場旅行・忘年会を中止する職場もあり 8 団体 144 名(前年 43 団体 806 名)取扱高 4,159 千円(前年比 15.2%)と大幅な減少になりました。

イ 海外旅行

海外旅行ではヨーロッパキャンペーンを取り組み、燃料サーチャージが安くなったこともあり、8 月までは前年を上回っていましたが 9 月からの大幅な落ち込みにより、取扱高 47,780 千円(前年比 65.8%)となりました。

ウ プレイガイド

ホームページに 63 企画(前年 57 企画)を掲載しましたが横浜 Y150 が不評だったこともあり、取扱高 3,202 千円(前年比 90.9%)、利用者 1,422 名(前年 1,106 名)となりました。

エ カウンター受付業務

(ア) 旅のお土産は 29 件 642 千円(前年 29 件 760 千円)の利用がありました。

(イ) 旅行保険は 97 名 201 千円(前年 125 名 343 千円)の利用がありました。

(ウ) その他、生協加入や利用事業の受付、歩数計の販売など生協の窓口の役割を進めました。

旅行・プレイガイド取扱高 (単位:千円)

平成 21 年度実績	平成 21 年度予算	平成 20 年度実績	予算比	前年比
246,064	320,000	333,205	76.9%	73.8%

(2) サービス事業

今年度、新たに「カーライフサポート事業」「ブックサービス」「スカパーe2」、指定店では「眼鏡市場」「アイシティ」「葬儀のナリコー」など組合員の要望に応えた取り組みを行いました。しかし、まだまだ周知不足から利用が少ない状況です。

ア インターネット事業

昨年からはじめた「ソフマップ」は割引率が半減したため利用が減少しました。

また、新たに 10 月から開始した「ブックサービス」は、12 月までの 3 か月間 5%引きのキャンペーンを実施、延べ利用者で 241 名の利用がありました。

インターネット事業取扱高

(単位：千円)

	平成 21 年度実績	平成 20 年度実績	前年比
ブックサービス	1,172		
ソフマップ	2,377	5,214	45.5%

イ カーライフサポート事業

今年度は自動車市場が厳しい中、カーサポート事業を開始し組合員への周知を重点に地区担活動でのチラシ配布や生協だより、ホームページ掲載など実施しました。

カーライフサポート事業取扱件数

	平成 21 年度実績	平成 20 年度実績	前年比
新車	23	3	766.7%
車検	8	2	400.0%
ローン	12		

ウ カード事業

① ガソリンカードの新規発行は 37 名(出光 12 名、エネオス 25 名)、累計 2,420 名

② JCB・DC カードの新規発行は 734 名累計 2,950 名

カード取扱高

(単位：千円)

	平成 21 年度実績	平成 20 年度実績	前年比
ガソリンカード	78,406	124,160	63.1%
JCB/DC カード	293,960	289,220	101.6%

エ 指定店事業

指定店取扱高

(単位：千円)

	平成 21 年度実績	平成 20 年度実績	前年比
委託店	55,342	69,221	79.9%
即時店	4,212	4,541	92.7%
眼鏡市場	832	—	
アイシティ	534	—	

オ チケット制度(分割制度)

チケット取扱高

(単位：千円)

	平成 21 年度実績	平成 20 年度実績	前年比
チケット	41,801	39,838	104.9%

カ 自動販売機事業

自動販売機取扱高

(単位：千円)

	平成 21 年度実績	平成 20 年度実績	前年比
自動販売機事業	80,613	104,945	77.1%

キ 法規追録

法規追録取扱高

(単位：千円)

	平成 21 年度実績	平成 20 年度実績	前年比
法規追録	49,314	55,588	88.7%

3 保険事業

(1) 生協保険制度等の募集活動

ア グループ保険・医療保険等の一斉募集

6月の一斉募集は知事選挙や異動の関係から15日間(前年25日)の短期間となったためグループ保険の新規加入が251件(前年274件)と前年を下回りましたが、退職者への保険相談の実施などにより退職などによる解約が166件(前年337件)と減少させることができ、加入率35.7%から36.6%に引き上げることが出来ました。

また、同時に募集した医療保険は、459件(前年632件)と減少したものの医療保険に対するニーズは高く、退職時の保険見直しでの新規加入も増えています。

ライフプラン相談活動を通じ、ライフサイクルに合わせた保険の見直しなどの考え方も定着しつつあります。

なお、企業年金保険の予定利率が10月1日より1.25%から0.89%に引き下げになりました。

イ グループ保険・医療保険等の随時募集

ライフプラン相談活動の参加者からの要望で保険の見直し相談を実施したことや地区担当者の職場での声掛けによりグループ保険87件(前年98件)、医療保険242件(前年180件)の新規加入となりました。

加入件数

	平成 21 年度実績	平成 20 年度実績	前年比
生協グループ保険	7,605	7,714	98.6%
医療保険	7,590	7,502	101.2%
企業年金保険	2,375	2,802	84.8%

ウ 団体傷害保険・公務員賠償責任保険

7月に一斉募集を実施し新規加入263件(前年184件)と増加させることが出来ました。既加入者の契約内容等の変更手続きには、新たにWEB募集を実施し約300件のアクセスがありその内約10%の既加入者が変更手続きをWEBで行いました。解約は125件(前年481件)と減少させることが出来ました。

また、同時に募集した公務員賠償責任保険は新規加入140件(前年63件)合計201件(前年63件)と大幅に増やすことが出来ました。

エ 看護師賠償責任保険

募集活動は新採職員対象に4月と定例募集を8月に実施し、新規加入93件(前

年 93 件)で合計 1,110 名(前年 1,011 名)と増加させることが出来ました。

加入件数

	平成 21 年度実績	平成 20 年度実績	前年比
団体傷害保険	3,486	3,511	99.3%
公務員賠償責任保険	201	63	319.0%
看護師賠償責任保険	1,110	1,011	109.7%

オ がん保険

9・10月の2か月に渡り、昨年販売したがん保険「f」の保険料を安く抑えたバリュータイプを紹介しながら募集活動を実施し、新規加入 93 件(前年 220 件)となりました。

加入件数

	平成 2 1 年度実績	平成 2 0 年度実績	前年比
がん保険	3,536	3,548	99.7%

カ 自動車保険の団体引き去りと任意保険募集

8 月より自動車任意保険を新たに開始し、自動車保険の団体引き去りのメリットを組合員に知らせながら、独自チラシや生協だより、ホームページへの掲載等で宣伝を行った結果 26 件の契約を頂きました。

(2) 生協保険制度等の給付実績

ア グループ保険における給付金及び配当金の実績

平成 20 年度(平成 20 年 10 月 1 日～平成 21 年 9 月 30 日)の生協グループ保険の給付金額は 23 件、2 億 9,800 万円の保険金を遺族の方に給付しました。前年に比べ 6 件、1 億 2,100 万円の増加となり、加入者への配当還元率は 36.9%となりました。

なお、配当金(1 億 7,844 万円)は平成 21 年 11 月に加入者へお支払いしました。

医療保険の給付実績

入院給付金・件数	手術給付金・件数	成人病給付金・件数
24,871 千円・364 件	36,178 千円・372 件	5,049 千円・57 件

主な給付原因

悪性新生物	消化器系疾患	循環器系疾患
25,068 千円・288 件	6,332 千円・91 件	7,945 千円・104 件

年代別給付件数

～29 歳	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代
48 件	69 件	135 件	432 件	661 件

イ 団体傷害保険における給付金の実績

死亡給付金・件数	入院給付金・件数	通院給付金・件数	個人賠償給付金・件数
1,615 千円・5 件	1,764 千円・22 件	10,526 千円・329 件	147 千円・5 件

年代別給付件数

～29 歳	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代
132 件	24 件	38 件	99 件	81 件

ウ がん保険の給付実績

	診断給付金 (一時金)	死亡給付金	入院給付金	手術給付金	通院給付金
給付金額	40,300 千円	9,250 千円	20,470 千円	1,480 千円	549 千円
給付件数	36 件	5 件	50 件	7 件	6 件

(3) 一般生命・損害保険の団体集金事務

生命保険料の集金件数 14,236 件(前年 15,054 件前年比 94.5%)、損害保険料の集金件数 2,516 件(前年 3,046 件前年比 82.6%)と減少しました。

(4) 暮らしをサポートする相談活動

ア 保険セミナーの実施	5 名
イ ライフプラン活動等からの保険相談	11 名
ウ 退職予定者の保険相談	39 名

4 組織活動

(1) 組合員の輪を広げる活動を進めます。

組合員数は 3 月末で 16,143 名前年比 97.7%と 367 名の減少となりました。

組合員の輪を広げる活動では、年間組合員拡大目標を 260 名とし、新採職員と若年層職員を中心に加入の呼び掛けを実施し、総務ワークステーションの協力で 4 月の新採説明会において 53 名(前年 44 名)、その後の地区担当者活動や各事業との連動、加入キャンペーン等の取り組みにより新採職員 264 名(前年 235 名)、その他職員 163 名(前年 167 名)計 427 名(前年 392 名)の加入いただきました。また、退職者の中での再任用職員などでの継続組合員は 449 名となり、現職組合員 13,493 名、退職組合員 1,339 名、再任用組合員 1,311 名と組合員構成が変化してきています。

退職による脱退者が 571 名(前年 495 名)と平成 20 年度第 4 回理事会で承認された総代会で報告した不明組合員 223 名を「みなし脱退」として脱退処理したことにより、脱退者 794 名(前年 495 名)と大幅に増加しました。

出資金は 37 名 7,891,200 円の増資がありました。

	平成 21 年度実績	平成 20 年度実績	前年比
組合員数	16,143 名	16,510 名	97.8%
出資金	209,318,000 円	204,548,000 円	102.3%

(2) 組合員の多様な運営参加による組織の活性化

ア 総代会

6 月 12 日に開催した第 59 回通常総代会は、総代総数 327 名(前年 337 名)中、本人出席 101 名(前年 105 名)、書面による出席 213 名(前年 228 名)、委任状による出席 4 名(前年 0 名)、欠席 9 名で開催し、県との連携について森林課と資源循環推進課等 3 名からの発言をいただき、全 6 議案が審議・承認されました。

本人出席が職場環境の変化によりより一層厳しくなる中、総代会の開催内容などについての検討が課題となっています。

イ 理事会

理事会は、4 月、5 月、6 月、3 月の計 4 回開催し、事業活動や予算について審議・決定しました。

県民生活課の監査指摘での理事会の 3 か月に 1 回の開催が課題となっています。

ウ 地区担当者活動

今年度の活動では、新採職員への加入のお勧めや総代選出と出席依頼、千産千消・産直品の「おすすめ品」、新規事業(カーライフサポート事業、ブックサービス、スカパー等)の PR、保険募集活動(グループ保険、団体傷害保険、がん保険等)などを通じ様々な組合員の声や要望を生協の事業と運営に反映させました。

出先所属でライフプランセミナー 2 所属、正月用品試食説明会 6 会場、スバル自動車特別展示会 1 会場など開催しました。

訪問実績では、毎回訪問 158 所属(前年 192 所属)、2 か月に 1 回 103 所属(前年 87 所属)、3 か月に 1 回 18 所属(前年 19 所属)、半年に 1 回 29 所属(前年 39 所属)、計 308 所属(前年 337 所属)に訪問しました。

(3) 組合員の暮らしに役立つ情報を提供します。

生協だより・ホームページともに見ていただけるよう、情報の充実、見やすさの工夫をしてきました。まだ、改善過程ではありますが、組合員から「生協だよりは今まで眺めていましたが、今はちょっと見ようと思うようになりました。」「HP もずいぶん進化したように思います。」など評価も上がりつつあります。

ア 生協だより

今年度の生協だよりは、組合員の暮らしに役立つ情報提供の場として生協の新規事業の紹介を「カーライフサポート事業」「自動車任意保険」「ブックサービス」「スカパーe2」や指定店情報、千産千消・産直の生産者からのメッセージを 9 回など積極的に掲載しました。

また、新コーナーとして「ケイコ先生のハッピーマネーコラム」を6回、「Q&Aコーナー」5回連載し情報の充実を図りました。

組合員の声では、「リレー投稿」11名、「見て、食べて、遊んで」11名、「出張セミナー参加者」4名、「カーライフサポート事業利用者」3名、「ブックサービス利用者」1名、「正月用品試食会参加者」6名、「組合員のお勧めランチ店」5名、「組合員のおすすめラーメン店」9名、「だより新年号」5名、「こぼれ話」194名計249名多くの組合員からの投稿により「よく読まれ、親しみやすい」生協だよりづくりに努めました。

イ ホームページとメールマガジン

より見やすいホームページにするために、委託業者との改善打ち合わせを月1回に定例化にし、4・5・8・9月の4回リニューアルを図り、新規事業紹介では「カーライフサポート事業」「新指定店紹介」「ブックサービス開始」「チーバくんネクタイ販売」など7事業について掲載しました。

また、総務ワークステーションの協力により、県職員の福利厚生として「ライフプラン相談の案内」「グループ保険募集案内」「ふれあい活動」「保険の見直し」「チーバくんネクタイ販売」について庁内ホームページに掲載していただきました。

その結果、月平均アクセス数は11,851件(前年10,072件前年比117.7%)と大幅に増やすことが出来ました。しかし、「食の安全・安心」のための農産品の生産履歴の掲載や店舗事業などほとんど固定の情報しか掲載していないなど改善する問題点があります。

メールマガジン登録件数も1,177名(前年994名前年比118.4%)と増加しました。

(4) 組合員とのつながり活動

ア ライフプラン相談活動

ライフプラン相談活動は組合員のくらしの応援、組合員の福利厚生として総務ワークステーションと連携して実施しました。

相談内容は資産運用・保険・セカンドライフ・住宅取得・ライフプラン・税務など多岐にわたり、年代でも50・60歳代が中心ではありますが20・30・40歳代の相談もありました。

相談者からは、「生きがいが見つけられ、生活の方向性が決められた。」「自分の考えに自信がもてた。」「自分への適切なアドバイスがもらえた」「特定の営業に絡まないの安心して相談できた。」「セカンドライフに対してやる気になった。」など非常に良かったという感想を寄せていただきました。

今後は、より多くの組合員さんが気軽に参加できるよう、多様な形態での開催を検討する必要があります。

(ア) ライフプラン個人相談会

「組合員のライフプランに関する総合的な相談」として、総務ワークステー

ションとの提携事業「ライフプラン個別相談会」をプラザ菜の花で 36 回 114 名の参加で相談会を開催しました。

(イ) ライフプランセミナー

① プラザ菜の花開催セミナー

6月25日	「住宅取得セミナー」	12名
9月16日	「資産運用(中級)セミナー」	4名
11月26日	「保険見直しセミナー」	5名
2月26日	「セカンドライフセミナー」	11名
3月25日	「資産運用(中級)セミナー」	2名

② 出張セミナー

▽ 5月27日	南部林業事務所	4名
▽ 1月22日	夷隅農林振興センター	8名

(ウ) 総務ワークステーション主催講習会等への参加

① ライフプラン講習会	11月10日	約100名
	「退職までにできること」	
② ゴールドライフセミナー	2月1・2・3日	約520名
	アンケート回収	117枚
	保険の資料請求	42名
	ライフプラン等の相談希望	49名
	「退職後の暮らしへのアドバイス」	

イ 文化ふれあい活動

(ア) ふれあい活動

2月6日に「ふれあい活動 in 館山」を生産販売振興課の協力を得て開催し 32名(11家族)が参加しました。

当日は、いちご狩りや羊毛クラフトを使ったマスコット作りなどをしました。

参加者からは「あつという間に1日が過ぎて、楽しかった。」「千消千消、口にする1つ1つのものが安全で美味しく、素晴らしかった。」など好評でした。

(イ) ミニコンサート

第59回通常総代会終了後に開催し、約50名が参加しました。

ウ 生協まつり

10月に指定店を中心とした出先機関での生協まつり、出先店舗を中心とした合同庁舎4会場での特別イベント、店舗・食堂を中心とした本庁での生協まつりを開催しました。

エ 他生協との交流と連帯

日本生活協同組合連合会職域協議会、全国都府県庁連絡協議会、千葉県生活協同組合連合会に役員等が出席し事業や商品の交流を行いました。

オ 募金の取組

11月から「我が子への愛を世界の子供たちに」をテーマにユニセフ募金を取り組み、243所属 538,659 円の募金をいただき日本ユニセフ協会に振り込みました。

なお、店舗・食堂に募金箱を常時設置し、年間を通して取り組んでいます。

(5) 地球にやさしく環境を守る活動

県の資源循環推進課と連携し、店舗でマイバッグ運動の推進とレジ袋有料化による CO2 削減と食堂において「ちば食べきりエコスタイル」の取り組みでミニカレー・S ライスの対応や卓上広告、ポスター掲示を行いました。

1日当たりレジ袋使用状況

平成21年度使用枚数	平成20年度使用枚数	有料化前使用枚数	前年削減枚数	有料化前削減枚数
22枚	31枚	511枚	9枚	489枚

5 経営強化の活動

(1) 事業収支状況

ア 収入

(ア) 供給高

供給高では、2億85,721千円予算比91.8%前年比90.2%と大幅に減少しました。

(イ) 原価率と供給剰余金

食堂の食材費が仕入れの見直しや仕入れ価格の値下がりにより3.2%下げることができたものの、全体では69.5%と前年並みに留まり、供給剰余金は87,156千円予算比91.5%前年比90.2%と減少しました。

(ウ) 利用事業収入

今年度新たに、カーライフサポート事業・ブックサービス・スカパー・眼鏡市場・アイシティ・葬儀場のナリコーなど開始し利用事業収入になりました。しかし、自動販売機14台の撤去や旅行・法規追録の減少により83,066千円予算比94.1%前年比85.5%と大幅な減少しました。

(エ) 保険事業収入

代理店の活動の充実により、新たに自動車保険を開始したことや退職者を中心とした保険相談活動を行い保険の新規契約につながった結果、89,105千円予算比117.8%前年比102.7%と伸ばすことが出来ました。

団体集金では、退職組合員の影響で102,246千円予算比93.3%前年比93.7%の減少になりました。

(オ) 事業総剰余金

この結果、事業総剰余金は47,872千円予算比93.0%前年比86.9%と減少しました。

イ 支出

(ア) 人件費

黎明店の夜営業を廃止しパート人員を削減したことにより、361,572 千円
予算比 98.0%前年比 92.8%と減少しました。

(イ) 物件費

黎明店の夜営業を廃止による消耗品や自動販売機の廃止も合わせた水道
光熱費の削減、生協だよりの発行経費の節減等により 88,926 千円予算比
99.4%前年比 94.0%と減少しました。

(ウ) 事業経費

その結果、事業経費は 313,700 千円予算比 98.8%前年比 93.8%と減少しま
した。

ウ 剰余金

事業総剰余金から事業経費を引いた事業剰余金は、47,872 千円予算比 93.0%前
年比 86.9%になりました。

結果、経常剰余金は 51,774 千円予算比 96.1%前年比 91.4%になりました。

エ 安定した経営を図るため、第 59 回通常総代会で承認を得て法定準備金 400 万
円、任意積立金 3,400 万円を積み立てし、自己資本の充実を図りました。

(2) 経営改革を進めます。

ア 第 7 次中長期計画の実行を検証します。

生協事務局の総務課長を検証担当として位置づけ、各セクションの進行状況を
9 月・1 月の 2 回点検を行いました。

イ 経営改革を推進し、事業の見直しを実施します。

(ア) 食堂の経営改善

- ① 黎明店の夜営業を廃止し、経費の削減を行いました。
- ② メニューと仕入れの見直しによる原価率の改善を図りました。
- ③ 平成 22 年度から職員一人体制に向けた内部体制の準備を行い、これに伴
い黎明店の県民への開放時間(現在 14:00~16:30)の短縮を検討する必要が
あります。

(イ) 本庁舎・中庁舎の自動販売機が生協管理から県管理に移行

平成 21 年度末をもって本庁舎・中庁舎の自動販売機が生協管理から県管
理の移行に伴い、手数料約 1,500 万円の減少と中庁舎店舗の飲料販売の影響
を踏まえた対策の検討が求められています。

- ① 中庁舎店舗の昼食商品を中心とした改善・充実
- ② 仕入先の見直しによる効率の良い作業改善と原価率の改善
- ③ 効率のよい体制の検討

ウ 重要課題の推進

4つの重要課題については事務局内に検討チームを設置し、調査・検討を進めました。

(ア) 中庁舎店舗・食堂改装チーム

平成23年度末に都町庁舎所属が旧県警本部庁舎に引っ越しになることから、店舗・食堂の利用者対象が増えることを想定し、昼食を中心とした快適な職場生活を応援し、利用しやすい店舗・食堂にするために改善を図ります。

(イ) 60周年記念事業検討チーム

平成23年度には生協設立60年を迎えることから、事務局内にチームを設置し組合員・生産者・業者などと共に祝える企画を検討しました。

今後、組合員の意見を聞きながら準備を進める必要があります。

(ウ) 電算開発チーム

組合員の財産確保と経営効率の向上のために、現状分析から開始し今後の事業や組織活動を見据えたシステム開発についての基本方向を定めました。

(エ) 人事・給与制度検討チーム

生協職員等の人事・給与制度を見直すために、生協職員労働組合との話し合いを行いながら検討を進めました。

(2) 法令等を遵守し信頼される組織づくり

生産農家へ訪問しての生産過程や生産履歴、店舗仕入先の業者調査などの実施が一部に留まり、ホームページへの情報掲載もできませんでした。

(3) 事務局体制を強化します。

ア 事務局運営のマネジメントの確立

(ア) 月1回の部課長会議の改善を行いました。

(イ) 店舗・食堂のパート会議の開始

イ 事務局職員の資質の向上

10月から「県職員の福利厚生事業」「ライフプラン」「職員特性テスト」など毎月1回職員全員参加による学習会を開催しました。

II 平成 22 年度事業計画の参考資料

1 平成 22 年度編集委員名簿

氏 名	所 属
鈴木 はつ江	薬園台高等学校
櫛原 悦子	船橋県税事務所
大熊 幸雄	香取地域整備センター
高宮 久美	中央県税事務所
富澤 千津子	習志野健康福祉センター

2 平成 22 年度職場訪問地区担当指名簿

地 区 名	責任者
東葛飾県民センター地域	浦崎正光
葛南県民センター地域 千葉市 美浜区磯辺・豊砂・ひびの他	齋藤裕隆
千葉市 美浜区 幸・若葉・真砂・中瀬 花見川区、中央区 神明・出洲・千葉港・中央港・ 問屋他	鶴岡隆幸
千葉市 稲毛区、花見川区 柏井、中央区 都・生実・中央・ 青葉・南・富士見・末広・本千葉他	川井俊輔
千葉市 中央区 市場・弁天・中央・新町	奥野裕之
千葉市 中央区 花輪・仁戸名・ 緑区 八街地域	野村和弘
市原市	本吉善一
南房総県民センター地域	本吉善一
北総県民センター地域	丹波 浩
香取事務所地域	
海匝事務所地域	関根昭男
東上総県民センター地域	伊藤重男
夷隅事務所地域	
山武事務所地域	野村和弘
安房事務所地域	津川香織

3 ホームページの充実

ホームページでは、組合員に新鮮でお得な情報提供を充実します。総務ワークステーションとの連携事業である「ライフプラン相談」、国体チーバくんグッズ販売をはじめ、新たに「千産千消・産直品カレンダー」、黎明店長おすすめ定番メニュー、週間店舗弁当メニューなど、組合員の職場生活、くらし全体を応援する情報を中心に掲載します。

掲載例

(1) ホームページで「ライフプラン相談」ページを見るには・・・

- ① 県庁生協ホームページTOP画面右上の「ライフプラン相談」ボタンをクリック
- ② ライフプラン相談の案内画面 ファイナンシャルプランナー紹介、動画、相談例等が表示されます。
- ③ さらに相談の空き状況を見るには、「ライフプラン相談のお申込はこちら」ボタンをクリックすると、空き状況一覧がご覧頂けます。ご都合が良い日に電話にてお申込ください。

(2) 「千産千消・産直品カレンダー」ページを見るには・・・

- ① 県庁生協ホームページTOP画面左上の「共同購入」ボタンをクリック
- ② 共同購入ページ左の共同購入メニューの「農産品」をクリック
- ③ 年間取扱カレンダーが掲載されています。さらに商品名をクリックすると商品の詳しい情報（産地・生産者、規格、価格など）、注文フォームが表示されます。ご注文は必要事項を打ち込んでいただき、送信ボタンをクリックすれば完了です。

URL <http://www.chibakenseikyo.or.jp/>